

メールマガジン「水土里」とは？

静岡県内の基盤整備や施設点検の状況、農業農村整備に関する研修会等に関する情報をお知らせしています。



Webページはこちら↑

ICTを活用した水田の水管理システムの試験導入 現地説明会

東部



袋井市で昨年度まで行われていた「ICTを活用した水田の水管理システムの実証試験」について、今年度からは他の地域でも試験することとなり、東部管内では三島市中郷地区で試験を実施しています。

令和2年8月27日（木）に現地説明会が開催し、袋井での実証試験の結果やシステムの概要を生産者へ説明しました。

今後は、東部管内で他の地域でも試験を実施し、生産者に体験してもらい、地域に水管理システムについて理解を深めてもらうことを進めていきたいと考えています。

東部農林事務所生産振興課 055-920-2159
農村整備課 055-920-2165

人・農地プランの実質化支援 (ほんやま自然薯部会)

中部

中部農林事務所では、『ほんやま自然薯部会』に対し、人・農地プランの実質化に向けた支援を行っています。

令和2年9月8日（火）、ほんやま自然薯部会総会において、実質化に向けた進め方について説明を行い、部会員の理解を得ました。

今後も、中部農林事務所ではアンケートの実施等、人・農地プランの実質化における支援を継続していきます。



中遠

農地中間管理事業契約会を開催しました
(磐田市豊岡地区)

令和2年8月24、25、27、28、30日の5日間、磐田市豊岡中央交流センター他において、農地中間管理事業の契約会を開催しました。

J A 遠州中央、磐田市、農業委員、農業振興公社、中遠農林が出席し、地権者に対して契約事務の支援を行いました。

豊岡地区では、水田を中心に一部の農地でJ A 円滑化事業により集積が進められていましたが、中間管理事業への統合一本化に伴い、耕作者への説明会を行った上で、満期の近い約75haを対象に中間管理事業への切り替えを行いました。

磐市内では、今後も順次、関係機関連携の下、円滑化事業からの切り替えを進めていく予定です。

中遠農林事務所では引き続き、農地中間管理事業の支援を行っていきます。

中遠農林事務所生産振興課 0538-37-2269

令和2年度三方原用水リニューアル工事が
始まります

西部

西部農林事務所農地整備課では、天竜川の秋葉ダムで取水した水を浜松市の約3,300haの農地へ供給している三方原用水の更新事業を平成28年度から実施しています。

三方原用水は、浜松市の多種多様な作物栽培に利用されており、長期の断水が難しいため、ファーム Pond 容量で供給可能な10月から2月に「3日断水4日通水」（1週間のうち火曜日～木曜日の3日間断水）を繰り返し水路のリニューアル工事を実施しています。

本年度は14箇所の工事を実施します。

これからも浜松市の多彩で高品質で高収益な農産物の生産を維持できるよう施設のリニューアル工事を進めていきます。



三方原用水の根洗用水路における新しい農業用水管の埋設工事

西部農林事務所農地整備課 053-458-7227

発行／静岡県経済産業部農地局農地計画課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
TEL:054-221-2722 FAX:054-221-2449
E-mail:noukei@pref.shizuoka.lg.jp

協力／賀茂農林事務所
富士農林事務所
志太榛原農林事務所
西部農林事務所

東部農林事務所
中部農林事務所
中遠農林事務所